

2020年度決算および 中期経営計画の進捗について

2021年5月26日
日本軽金属ホールディングス株式会社

目次

1. 2020年度決算
2. 2021年度業績予想
3. 中期経営計画 進捗

2020年度決算 — 前期比

(億円)

	2020年度 実績	2019年度 実績	増減
売上高	4,326	4,659	△333 (△7.2%)
営業利益	242	246	△4 (△1.7%)
経常利益	240	235	+5 (+2.4%)
特別損失(堆砂対策費用)	△162	△110	△52
親会社株主に帰属する 当期純利益	34	75	△41 (△55.0%)
R O C E	8.4%	8.0%	+0.4p
1株当たり配当金	65円	90円(※)	△25円

セグメント情報 — 前期比

(億円)

	売上高			営業利益		
	2020年度 実績	2019年度 実績	増減	2020年度 実績	2019年度 実績	増減
アルミ・化成品、 地金	912	1,028	△116 (△11.3%)	96	109	△13 (△11.8%)
板、押出製品	979	1,012	△33 (△3.3%)	60	36	+24 (+67.3%)
加工製品、 関連事業	1,573	1,730	△157 (△9.1%)	89	104	△15 (△14.8%)
箔、粉末製品	862	889	△27 (△3.0%)	33	31	+2 (+7.7%)
管 理 ・ 共 通			—	△36	△34	△2
合 計	4,326	4,659	△333 (△7.2%)	242	246	△4 (△1.7%)

経常利益変化要因 — 前期比

2019年度
実績

+5億円

2020年度
実績
(億円)

235

△9

販売価格

△86

販売数量

+20

新商品

+33

購買品

+47

その他

240

雨畑ダム 堆砂対策を着実に実行

◆ステップ1 (2020～21年度対策)

応急対策

仮設堤防、河道確保、
仮設道路、県道保護盛土

抜本対策

搬出能力増強・運搬道路整備

➡ 計画どおりに進捗



◆ステップ2 (2022～24年度対策)

➡ F20決算にて対策費用引当

		F19	F20	F21	F22	F23	F24
ステップ1	実施期間		←→				
ステップ2	実施期間				←→		
	引当金計上	110億円	162億円				

目次

1. 2020年度決算

2. 2021年度業績予想

3. 中期経営計画 進捗

通期業績予想 — 前期比

(億円)

	2021年度 予想	2020年度 実績	増減
売上高	4,700	4,326	+374 (+8.7%)
営業利益	270	242	+28 (+11.6%)
経常利益	270	240	+30 (+12.4%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	180	34	+146 (+434.8%)
R O C E	9.7%	8.4%	+1.3p
1株当たり配当金	85円 (※)	65円	+20円

※中間40円/株・期末45円/株、配当性向29.2%

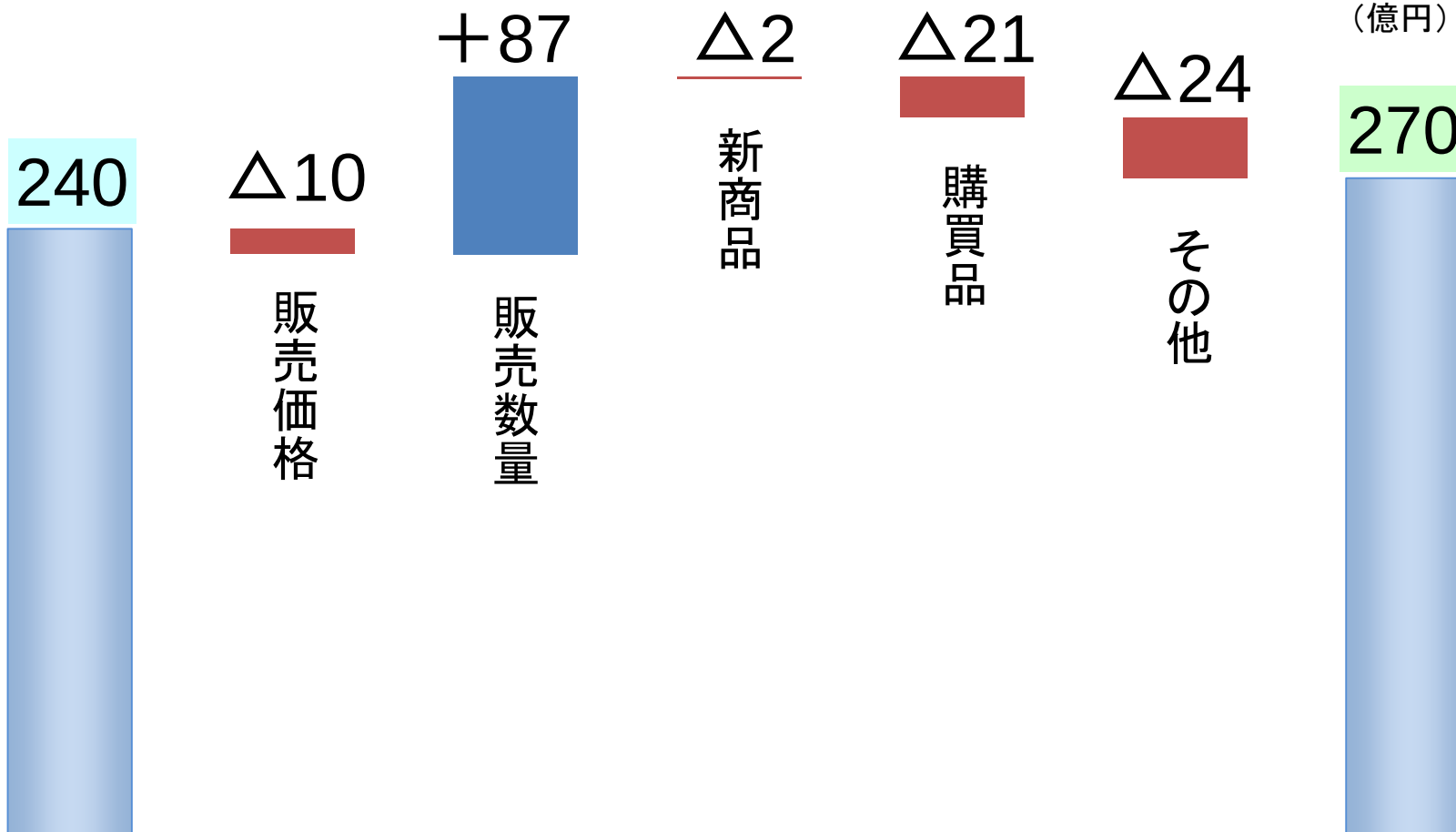
経常利益変化要因 – 前期比

2020年度
実績

+30億円

2021年度
予想

(億円)



目次

1. 2020年度決算
2. 2021年度業績予想
3. 中期経営計画 進捗

通期業績予想 — 中計比

(億円)

	中計目標	今回予想	増減
売上高	5,400	4,700	△700 (△13.0%)
営業利益	375	270	△105 (△28.0%)
経常利益	370	270	△100 (△27.0%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	240	180	△60 (△25.0%)
ROCE	11.4%	9.7%	△1.7p

中期経営計画基本方針

チーム日軽金として異次元の素材メーカーへ

<基本方針>

1. 新商品・新ビジネスの創出

- グループ連携の強みを徹底的に追求し、すべての顧客の新しい価値を創造
- ものづくりを核としサプライチェーン全体を通じた商品・ビジネス開発

2. 成長に向けた資源投入

- グループの強みを活かせる分野・地域へより積極的に資源を投入
- ビジネスに応じた俊敏な組織運営と外部資源の活用

3. 経営基盤強化

- 安全優先とコンプライアンス・品質遵守の徹底
- 持続的な企業価値向上のための人財拡充

自動車潮流への対応

日本軽金属・日軽金アクト・東洋アルミニウム 他

環境対応車

【市場環境】

- ・世界電動車販売台数は2020年は前年比18%減も長期的な影響は限定的
- ・2030年での電動車販売台数は、世界乗用車の約6割を占める予想
- ・市場要求: 燃費(軽量化)、安全(強度・難燃性)、放熱対策(熱伝導)

【日軽金グループの強み】

- ・難形状・高精度押出、機械加工技術、素材～加工 グループ一貫生産
- ・横串活動によるグループ内資源の活用により、高付加価値商品を継続上市



アルミナ



負極材



外装用箱



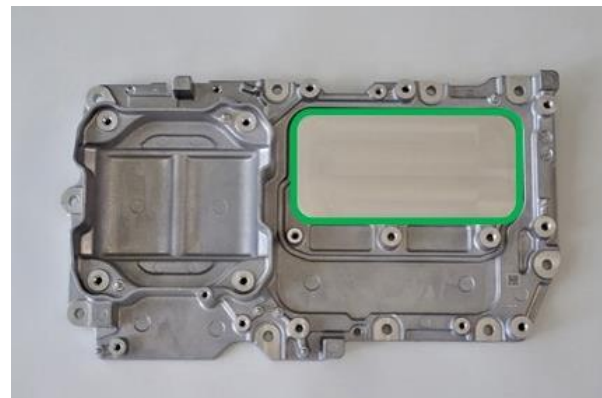
角形ケース



円筒ケース



バッテリー冷却プレート



環境対応車向け放熱プレート

高品質なクリーン環境の構築に貢献

日軽パネルシステム 医療医薬向けクリーンルーム用パネル

【概要】

・2020年7月上市

【製品特徴】

・清掃性の向上

パネルの目地幅を狭め、目地幅のコーキング(隙間の充填剤)の収縮を軽減
目地清掃が容易になり、除染・除菌後の残留物の拭き残しがなくなる

・意匠性の向上

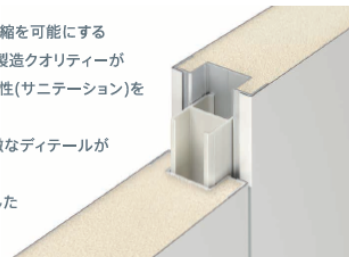
壁・天井の構成材はビス類の露出を抑えた仕様

壁面と建具の面を合わせることで凹凸をなくし、一体感のある空間を構築

MEDICAL(医療の) + QUALITY(品質)

パネルが持つ高いメンテナンス性と工期短縮を可能にする
施工性の良さに加え、従来より高い技術と製造クオリティが
目地巾を極力狭めた仕様を可能にし、清掃性(サニテーション)を
向上させました。

また、段差を無くした建具との納まりや精緻なディテールが
機能と共に、意匠性を改善しフラットな
一体感ある空間を構築する医療医薬に適した
新しいパネルです。



成長市場・成長地域でのたゆまぬ前進

中国 自動車

日軽金アクト(華中)
環境対応車関連商品設備投資

米国 自動車

日本軽金属・日軽金アクト
自動車向け部材 製造・販売拠点設立

インド 自動車

日軽エムシーアルミ
二次合金 製造・販売
第3拠点設立・稼働

日本 自動車、電機・電子、輸送、食品健康、その他
日本フルハーフ・日軽パネルシステム
サービス機能拡充

日本、中国に次ぐ第3拠点設立

米国・ジョージア州に設立

日本軽金属・日軽金アクト 自動車向け部材 製造・販売拠点設立

【概要】

- ・自動車向け鍛造足回り部品の製造・販売



【事業計画】

- ・2019年11月 会社設立(ニッケイ・ジョージア)
- ・2021年 2月 工場建屋竣工
- ・2022年 5月 量産開始

<計画通り進捗>



【将来構想】

- ・日系、非日系メーカーへの更なる拡販を企図

ニッケイ・ジョージア会社概要

- ・名称 : Nippon Light Metal Georgia, Inc. (略称:NLMGA)
- ・所在地 : 米国ジョージア州アデアースビル市
- ・資本金 : 16.0百万USD
- ・株主 : Nippon Light Metal North America, Inc.(NLMNA) 90%、伊藤忠メタルズ(株) 10%

二次合金 インド第3拠点設立

日軽エムシーアルミ 二次合金 製造・販売拠点設立

【概要】

- ・自動車向けアルミニウム二次合金の製造・販売

【事業計画】

- ・2019年 会社設立(ニッケイCMR)
- ・2021年 工場建屋建設開始予定
- ・2022年 7月 量産開始予定

＜計画から一年遅れで進捗＞

- ・設備投資 13.0億円
- ・販売計画 2,500t/月 ※アルミリサイクルによる環境負荷軽減を推進



ニッケイCMR会社概要

- ・名称 : NIKKEI CMR ALUMINIUM INDIA Pvt. Ltd
- ・所在地 : インド共和国 マハーラシュトラ州プネ
- ・資本金 : 7.8億円 (4.5億ルピー)
- ・株主 : 日軽エムシーアルミ 60%、CMR 26%、エンケイグループ 14%

技術力と日本での実績を生かした事業展開

日軽金アクト 環境対応車向け部材

【概要】

- ・EV関連部材の製造・販売

【事業計画】

- ・投資額 5億円
- ・日程 2020年量産開始

【日軽金グループの強み】

- ・難形状・高精度押出、機械加工技術、歪みのない高周波接合、組立技術
- ・日本での採用実績

※更なるEV関連部材の開発・製造・販売を実行中



バッテリー冷却プレート

「ものづくり+α」への拡大

日軽パネルシステム エンジニアリングセンター Tec Lab開設

【概要】

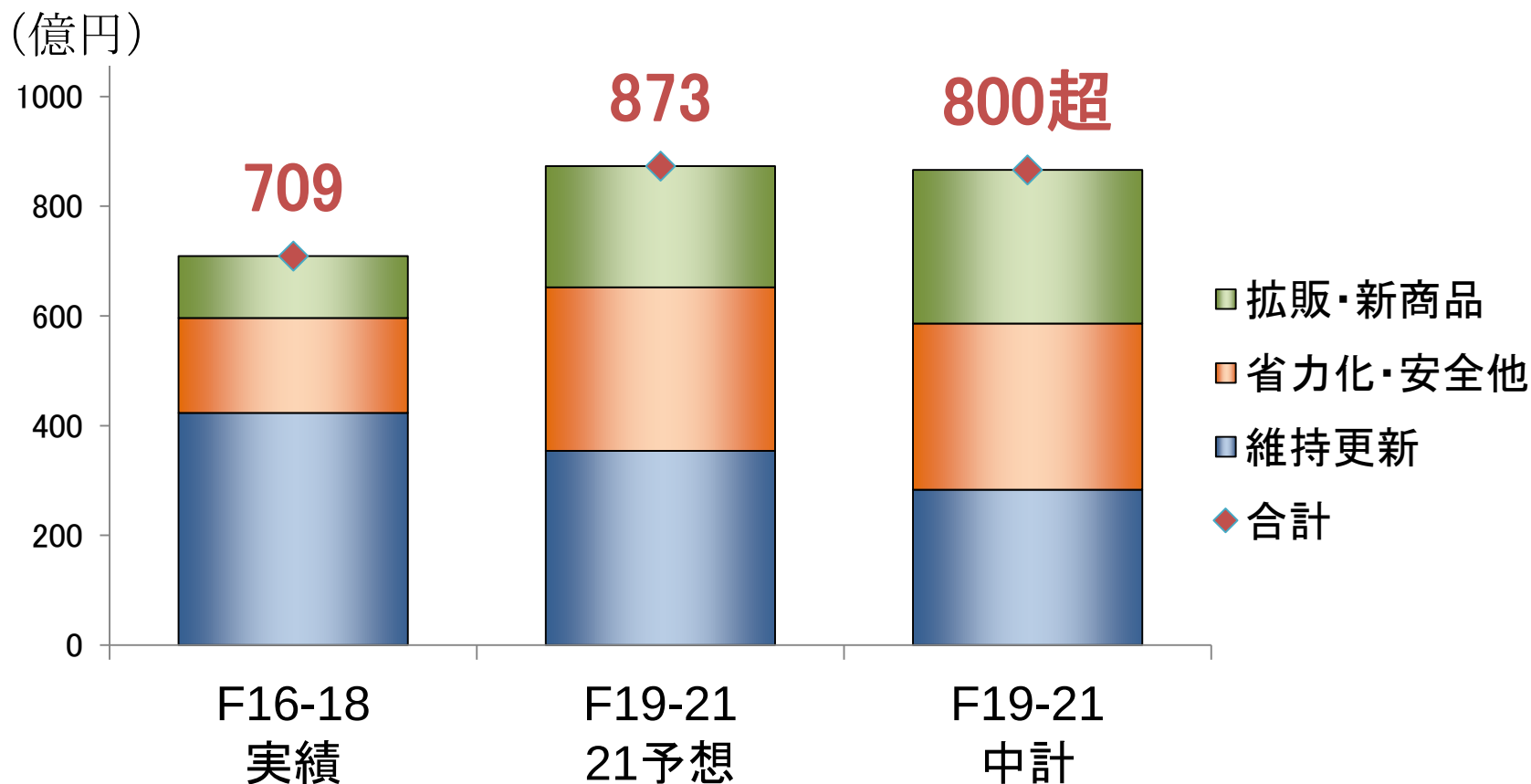
- ・2020年11月、同社滋賀工場敷地内に開設
- ・商品開発・研究と将来を担う人財育成の中核拠点
- ・Tec Labを中心に新商品開発、施工技術の向上を推進
⇒お客様にとってより価値のある商品・サービスの提供

【当センターコンセプト】

- ・将来を見据えたコア技術の進化、蓄積
- ・エンジニアリング機能の拡充
- ・アタラシイ空間、アタラシイ価値を生み出す
研究開発環境の創出



新型コロナ影響あるも概ね計画どおりに進捗



(再掲)中期経営計画基本方針

チーム日軽金として異次元の素材メーカーへ

<基本方針>

1. 新商品・新ビジネスの創出

- グループ連携の強みを徹底的に追求し、すべての顧客の新しい価値を創造
- ものづくりを核としサプライチェーン全体を通じた商品・ビジネス開発

2. 成長に向けた資源投入

- グループの強みを活かせる分野・地域へより積極的に資源を投入
- ビジネスに応じた俊敏な組織運営と外部資源の活用

3. 経営基盤強化

- 安全優先とコンプライアンス・品質遵守の徹底
- 持続的な企業価値向上のための人財拡充

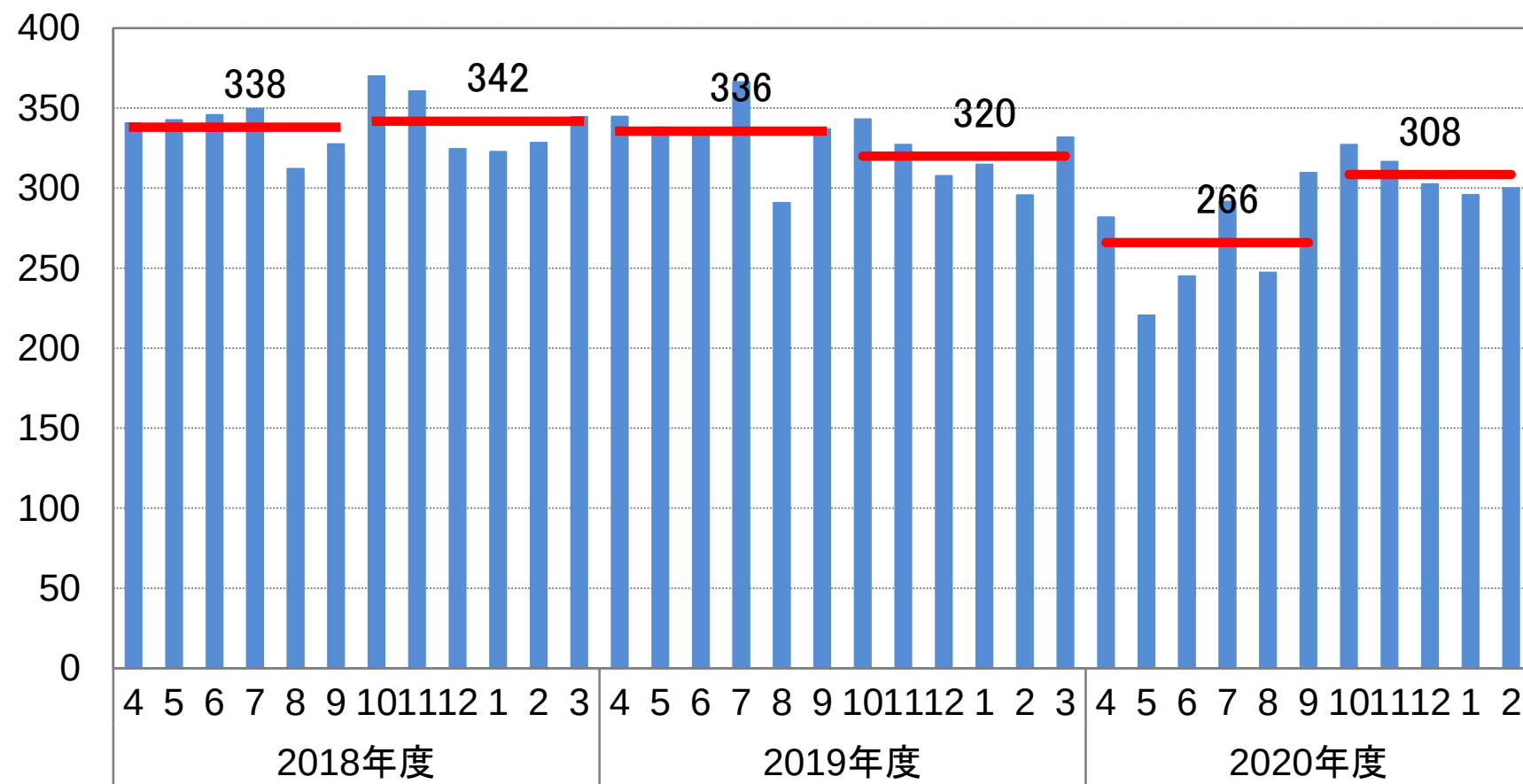


チーム日軽金として異次元の素材メーカーへ

補足資料

国内アルミ製品総需要の推移

(千トン)



< 出所: 日本アルミニウム協会 >

諸元と感応度

	2021年度 予想	2020年度 実績	2019年度 実績	経常利益への 感応度
アルミ地金 (円/kg)	300	243	244	10円/kg上昇した場合 △5億円/年
為替 (円/米ドル)	110	106	109	10円円高となった場合 △5億円/年
ドバイ原油 (米ドル/BBL)	60	45	60	10ドル/BBL上昇した場合 △6億円/年

経常利益 — 前期比

(億円)

	2020年度 実績	2019年度 実績	前期比
経 常 利 益	240	235	+5

(億円)

前期比 +5億円 の内訳	
営業利益の減少	△4
持分法損益	+4
為替差損益	+1
その他	+4

親会社株主に帰属する当期純利益 — 前期比

(億円)

	2020年度 実績	2019年度 実績	前期比
親会社株主に帰属する 当期純利益	34	75	△41

(億円)

前期比 △41億円 の内訳	
経常利益の増加	+5
特別損失の増加	△52
税金費用の減少	+5
非支配株主に帰属する 当期純利益の減少	+1

主要会社の業績

(億円)

	2020年度 実績			2019年度 実績		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
日 本 軽 金 属 (単体)	1,124	34	73	1,257	41	93
東 洋 アルミニウム (連結)	867	33	37	894	30	36
日軽エムシーアルミ (連結)	498	18	20	558	19	21
日 本 フ ル ハ ー フ (連結)	685	23	23	700	22	22
日 軽 金 ア ク ト (連結)	405	18	18	417	12	12

キャッシュ・フロー計算書

2020年度

<源泉>

<使途>

営業活動による キャッシュ・フロー(※1) 419億円	設備投資等 257億円 (※2)
	借入返済等 111億円
	配当金の支払い 38億円
資金調達 236億円	現金・同等物の増加 249億円

(※1)
 税引前当期純利益 78
 減価償却費 192
 運転資金 21
 法人税他 △48

(※2)
 有形固定資産取得 242

2019年度

<源泉>

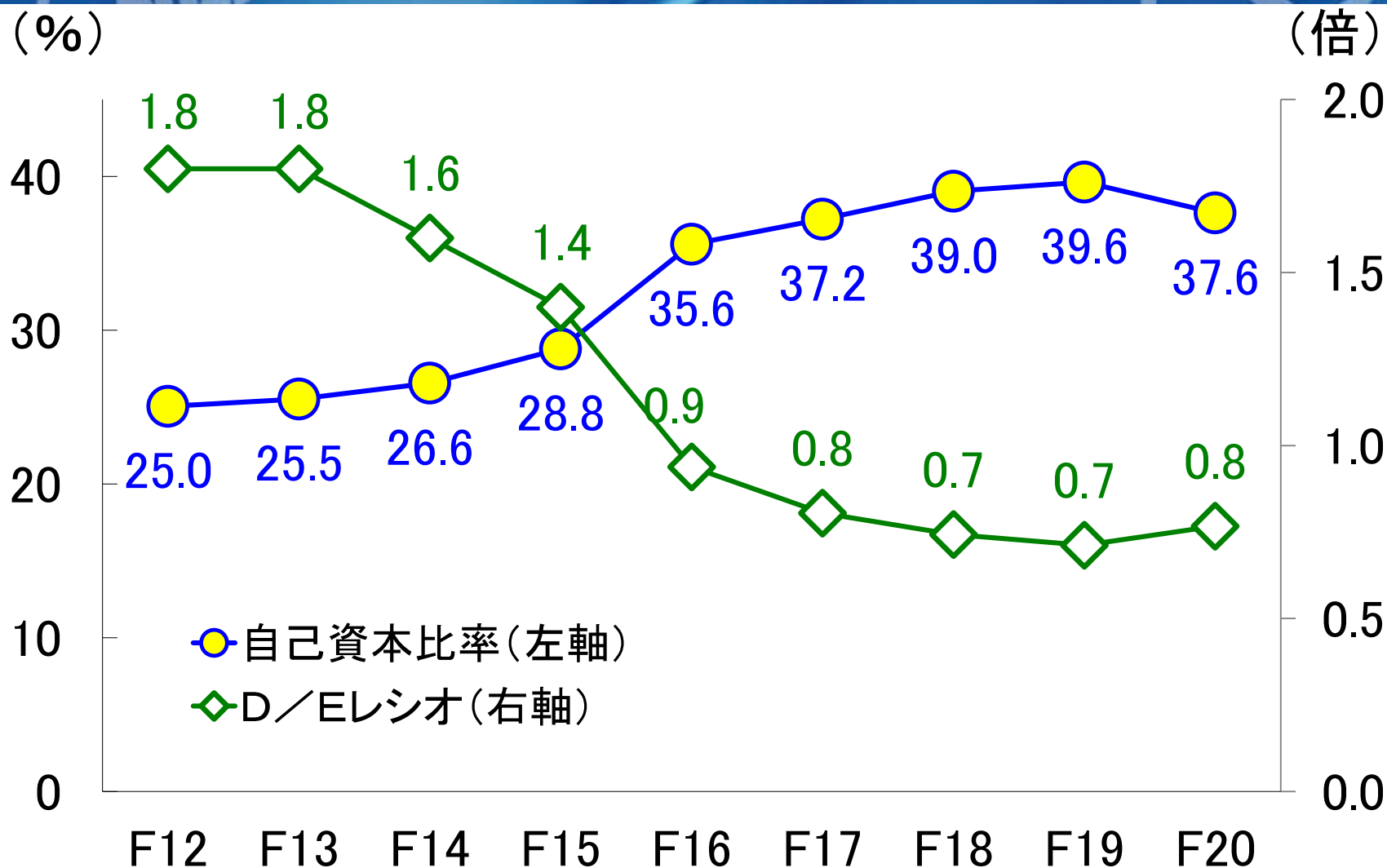
<使途>

営業活動による キャッシュ・フロー(※1) 487億円	設備投資等 297億円 (※2)
	借入返済等 200億円
	配当金の支払い 64億円
資金調達 106億円	現金・同等物の増加 30億円

(※1)
 税引前当期純利益 125
 減価償却費 187
 運転資金 134
 法人税他 △74

(※2)
 有形固定資産取得 283

自己資本比率とD／Eレシオ



セグメント情報 — 前期比

(億円)

	売上高			営業利益		
	2021年度 予想	2020年度 実績	増減	2021年度 予想	2020年度 実績	増減
アルミナ・化成品、 地 金	1,110	912	+198 (+21.7%)	115	96	+19 (+19.6%)
板、押出製品	1,110	979	+131 (+13.4%)	65	60	+5 (+9.2%)
加工製品、 関連事業	1,580	1,573	+7 (+0.4%)	95	89	+6 (+6.8%)
箔、粉末製品	900	862	+38 (+4.4%)	30	33	△3 (△9.4%)
管 理 ・ 共 通			—	△35	△36	+1
合 計	4,700	4,326	+374 (+8.7%)	270	242	+28 (+11.6%)

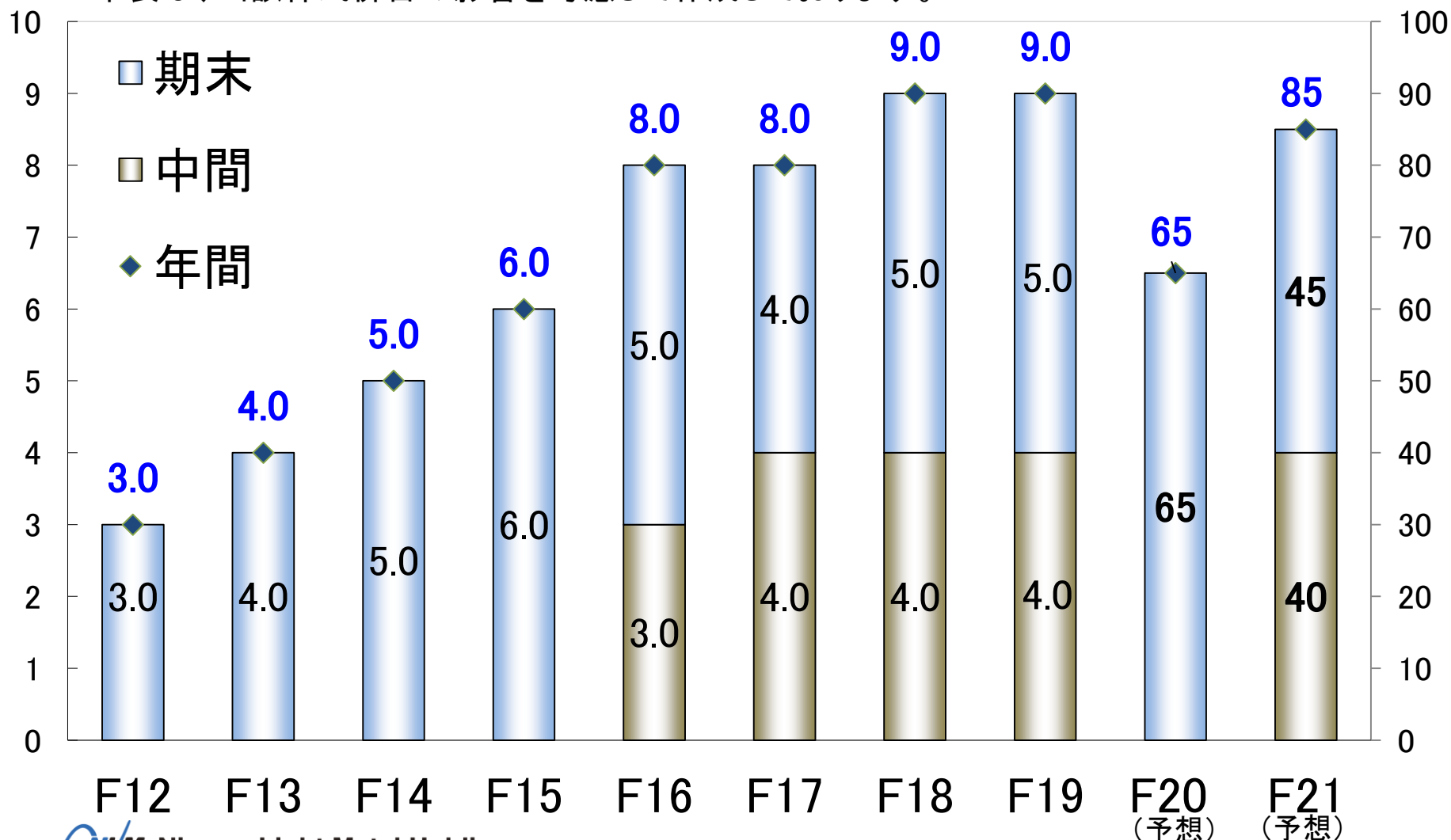
主要会社の業績 — 前期比

(億円)

	2021年度 予想			2020年度 実績		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
日 本 軽 金 属 (単体)	1,232	58	86	1,124	34	73
東 洋 アルミニウム (連結)	901	29	32	867	33	37
日軽エムシーアルミ (連結)	677	36	39	498	18	20
日 本 フ ル ハ ー フ (連結)	656	18	18	685	23	23
日 軽 金 ア ク ト (連結)	533	23	24	405	18	18

1株当たり配当金

当社は2020年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、本表は、当該株式併合の影響を考慮して作成しております。



設備投資・減価償却費 — 前期比

(億円)

	設備投資			減価償却費		
	2020年度 実績	2019年度 実績	増減	2020年度 実績	2019年度 実績	増減
アルミナ・化成品、 地 金	66	66	0	40	39	+1
板、押出製品	79	72	+7	57	55	+2
加工製品、関連 事 業	64	80	△16	50	49	+1
箔、粉末製品	50	82	△32	45	44	+1
合 計	259	300	△41	192	187	+5

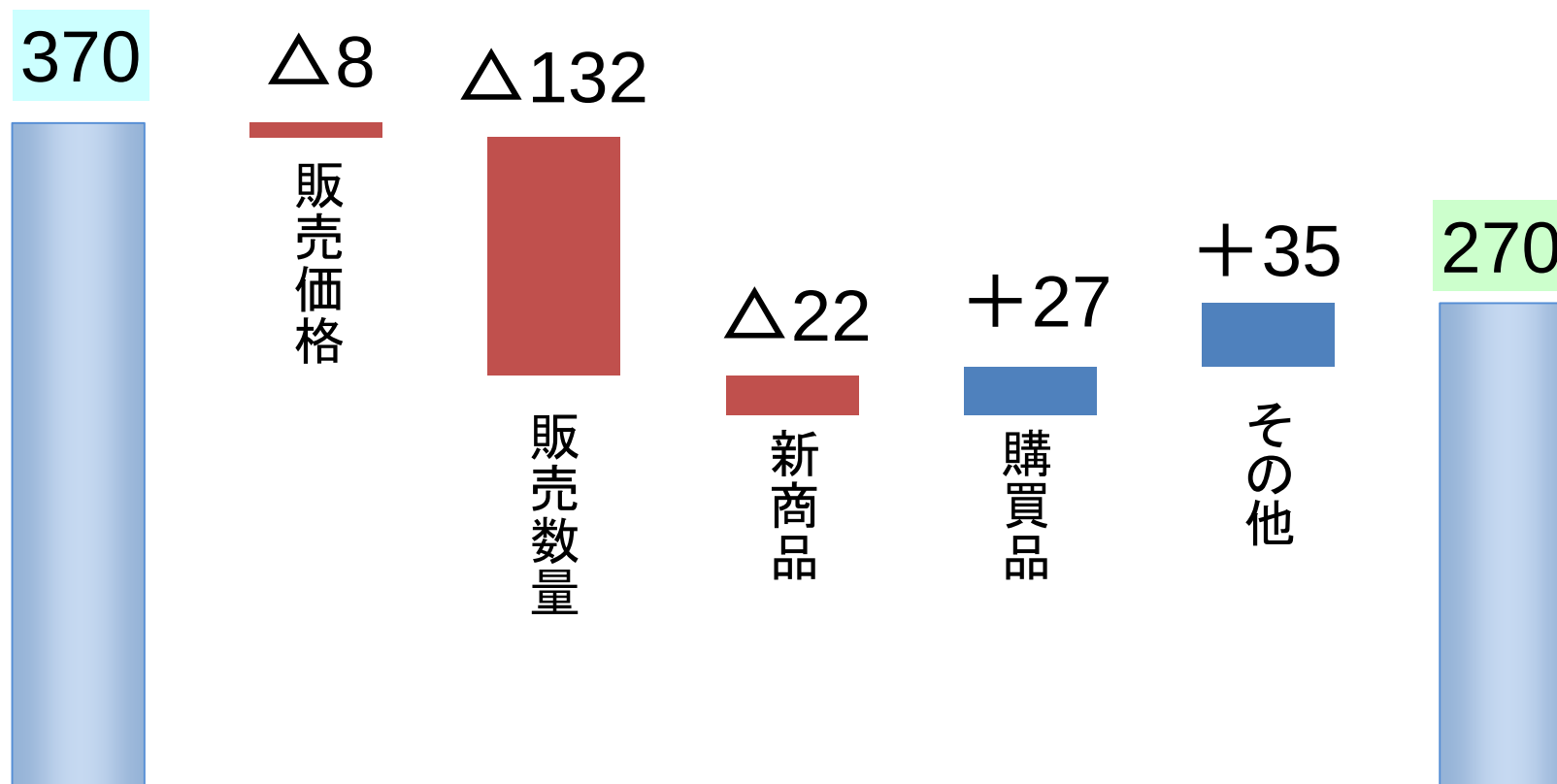
経常利益変化要因 — 中計比

中期計画
2021年度

△100億円

2021年度
予想

(億円)



歩みを止めない新商品・新ビジネスの創出

分野	事業部門	商品
自動車	日本軽金属、日軽金アクト	EV・PHEV向けバッテリー冷却プレート
	日本軽金属	LiB材料、低ソーダアルミナ
	東洋アルミニウム	シリカ処理品、LiB正極箔
輸送	日本フルハーフ	小型軽量バン、整備・サービス
電機電子 ・情報通信	日本軽金属	LiB材料
	日本軽金属、日軽金アクト、東陽理化学研究所	半導体製造装置関連
	日本軽金属、日軽パネルシステム	データセンター関連
環境・安全 ・エネルギー	日本電極	LiB負極材
	東洋アルミニウム	次世代型太陽電池向け材料、軽量モジュール
その他	日本軽金属、東洋アルミニウム	医療機器向け箔
	日本軽金属、日軽パネルシステム	医療施設向けパネル、整備・サービス
	日本軽金属、東洋アルミニウム、日軽金アクト	3Dプリンター向け材料
	日軽産業、理研軽金属工業	自動車販売店舗向け建材
	日本軽金属、東洋アルミニウム、日軽金アクト、 日軽エンジニアリング	インフラ長寿命化

成長に向けた資源投入

地域	分野	事業展開	事業部門
中国	自動車	EV関連商品設備投資	日軽金アクト
インド	自動車	製造・販売拠点設立	日軽エムシーアルミ
北米	自動車	製造・販売拠点設立	日本軽金属、日軽金アクト
タイ	電機電子	高付加価値品生産能力増強	ニッケイサイアム
日本	輸送、食品健康他	サービス機能拡充	日本フルハーフ、日軽パネルシステム
	電機電子他	窒化アルミ生産能力増強	東洋アルミニウム
	食品健康	紙容器生産能力増強	東洋アルミニウム
	食品健康、 電機電子	エンジニアリング開発センター建設	日軽パネルシステム
	その他	アルミナ・水酸化アルミ生産能力増強	日本軽金属

